

## 現社でGO! NO35 国際連盟と国際連合 RANKA

### 国際社会の成立

三十年戦争 (17世紀) 後のウェストファリア条約

締結を契機に多数の **主権国家** が誕生した。

国際法… **グロティウス** (国際法の父) が必要性を指摘『戦争と平和の法』★2007 追試

→成文法= **条約**、不文法= **国際慣習法**

平和維持システム…勢力均衡・軍事同盟同士の睨み合い→破綻

そこで浮上したのが→ **集団安全保障** : 平和の敵に集団制裁 (国連型)



**国際連盟** …**ウィルソン** 「平和原則 14 か条」がきっかけとなり成立。

本部はスイスのジュネーブ 1920 ★2007 追試

問題点 「大国不参加・全会一致制・経済制裁のみ」 →第二次世界大戦を防げず。



**国際連合** …より完全な集団安保をめざす。本部はニューヨーク 1945～

きっかけ →**大西洋憲章** → **ダンバードン=オークス** 会議 →**ヤルタ会議**

▶国連の構想 ▶国連憲章草案作成 ▶大国一致の原則

その他 原加盟国 51 か国 →2013 年現在 **193** か国

### 国際連合の組織

・総会…全加盟国参加の最高機関。「**一国一票制**」

・ **安全保障理事会** …紛争処理の中心機関。決定は拘束力持つ。★2006 本試 2004 でも

→※現在、常任理事国の増加 (日本・ドイツなど、**拒否権なし**) を検討中。

常任理事国 **米英仏中ロ** →重要な議決では → **拒否権** を使える。

▶拒否権で安保理がマヒしたときは国連総会が機能を代行可。 **欠席は拒否権ではない**。

非常任理事国 10 か国。2 年毎に選出。

**5+4 が安保理事会の決定事項**、常任理事国 5 + 4

・ **国際司法裁判所** …国家間のトラブル (領土・紛争など) の裁判のため。

▶対象は国家のみ。当事国の合意ないと裁判不可。判決は拘束力あり★2004 本試

その他の重要な機関

難民の安全かつ自発的な帰還などを援助する **国連難民高等弁務官事務所** (UNHCR)、南北問題を協議する場としての **国連貿易開発会議** (UNCTAD)、国連の諸機関が行っている環境に関する諸活動を総合的に調整する **国連環境計画** (UNEP) などがある。

国連分担金…アメリカ 22%、日本 10.8% ★2008 本試験

国連分担金…アメリカ 22%、日本 10.8% ★2008 本試験

### 国連平和維持活動 (PKO)

原則 「**中立・非軍事**」…「国連軍」ではなく **警察活動**。

国連憲章上の規定 **ない** ★2008 本試

組織 **平和維持軍** (= **PKF**。警察組織)・停戦監視団・選挙監視団

※日本は当初 **PKF** の参加を凍結してきたが、 **2001 年より参加可** に。

PKO…**参加 5 原則**…

① 停戦合意

② 受入同意

③ 中立・公平

④ 上記①～③の 3 原則が崩れれば撤収

⑤ **武器使用は正当防衛のみ**

※①～③は世界共通原則。④⑤は日本のみの原則。

→ **PKO 協力法** に基づく自衛隊の初参加は → **カンボジア PKO (UNTAC)**

▶PKO 協力法制定前の初の海外派遣先は、湾岸戦争処理の **ペルシア湾**。

【2007 年追試 14\*】戦争と平和の思想に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 国際法の父グロティウスは、その著書『戦争と平和の法』のなかで、平和のための国際的な組織の必要性や常備軍の廃止を訴えた。✖
- ② 「平和 14 か条」を提案したウィルソンは、従来の軍事同盟に代わる集団安全保障による平和の維持を提唱した。○
- ③ インド独立運動の指導者ガンジーは、武力の行使を最低限に抑え、可能な限り非暴力的な手段を使用すべきだと主張した。✖非暴力
- ④ 国際赤十字の創設者デュナンは、正当な理由無くして戦争を始めた国に対する国際的な制裁措置を組織しようとした。

解答 : ②

【2006 年本試 15】武力の行使と国連憲章との関係に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 一般的に武力の行使は禁止されているが、戦争に至らない小規模かつ短期間の武力行使は例外として認められている。
- ② 不当な武力攻撃に対する自衛のための武力行使は認められているが、その際に他国が軍事的に協力する集団的自衛権は禁止されている。
- ③ 国連の安全保障理事会が停戦を決定した場合は、自衛のためであっても、決定に従って武力行使を停止しなければならない。
- ④ 国際的な対立を解決するために武力を行使することは禁止されているが、武力により威嚇することは、明文では禁止されていない。

解答 : ③

【2004 年本試】国連に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 国際紛争の解決については、**総会が主要な責任を負い**、そこで解決ができない場合に限り、安全保障理事会に議事が移される。✖
- ② 国際司法裁判所は国連の司法機関であり、国際紛争の当事国間の合意がなくても、一方の当事国が提訴すれば、裁判が開始される。✖当事国の合意が必要

Pain is inevitable Suffering is optional

- ③ 国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)は、非政府組織(NGO)の協力も得るなどして、難民の救援に当たっている。
- ④ 国連の平和維持活動(PKO)については、事務総長の下に設けられる常設の機関が実施するものとして、国連憲章に明文で規定されている。✖明文で規定されていない

解答：③

【2008年本試】安全保障理事会に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 安全保障理事会において常任理事国が欠席・棄権した場合は、拒否権を行使したもののみみなされている。✖
- ② 安全保障理事会が、手続事項以外の事項について決定を下すためには、常任理事国の同意投票を含めて9理事国の賛成投票が必要である。○
- ③ 安全保障理事会が決定したことは、兵力提供の命令のような軍事的措置への協力を含めて、すべての加盟国を拘束する。
- ④ 安全保障理事会は、国連のなかで、世界の平和と安全に関する問題を討議できる唯一の主要機関である。

解答：②

【2008年本試】PKO（国際平和維持活動）に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① PKO が最初に展開されたのはスエズ動乱のときの国連緊急軍によるものであるが、現在では国連内に常設的な平和維持軍も設立されている。✖
- ② PKO は、国連憲章に明記された措置で、陸海空軍の兵力による国連軍を派遣するに至らない段階で投入される。✖
- ③ PKO には、軽度の武装により紛争地域の治安維持を行うだけでなく、非武装の要員による選挙の監視などを任務とするものもある。○
- ④ イラク戦争において組織された有志連合軍の活動は、国連事務総長の指揮下で実施された PKO である。✖

解答：③

【2008年本試】国連分担金に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 国連分担金は、米国とドイツの両国でその半分近くを拠出しており、分担の偏りが問題となっている。
- ② 経済社会理事会においては、理事国は国連分担金の割当てに関係なく各々1票の投票権を行使できる。○
- ③ 加盟国は、国連分担金と PKO 関連分担金を拠出するが、国連の運営に問題があるとして、加盟以来これらの分担金を拠出していない国もある。
- ④ 各加盟国の国連分担金の割当ては安全保障理事会が決定するが、総会はその変更を要求することができる。

解答：②

2014 主権国家と国際法

主権国家や国際法に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ

- ① 主権国家が国際社会を構成する単位として位置づけられたのはヨーロッパにおける三十年戦争終結時のバンドン会議以降である。
- ② 主権国家は、対外的には、領域の大きさや人口の規模によらず、独立かつ平等な存在として扱われる。
- ③ 国際法において、国家の領域は、領土・領海・排他的経済水域・領空から成る。
- ④ 国際法は、慣行として発展してきた慣習法を含まず、明文化された条約を指す。

答え：②

2014 国際連合

国際連合に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 事務総長は、これまで、アジア地域の国の出身者から選出されたことがない。
- ② 信託統治理事会は、現在、国連により設定されている信託統治地域の独立を支援する活動を行っている。
- ③ 総会は、安全保障理事会が機能しない場合、「平和のための結集決議」に基づき、国際の平和と安全に関する問題を審議することができる。
- ④ 国連の財政は、加盟国の分担金などによって運営されており、財政状況が悪化したことはない。

答え：③